

## 東京外国為替市場委員会 第261回会合 議事録

開催日時	2023年5月17日
場 所	みずほ銀行
議 長	井上 吉康
副 議 長	大澤 孝元
副 議 長	金戸 正登
書 記	清水 祐希
出席者	25名

### I. 書記再任の件

任期満了を迎える清水書記から、再び立候補する意思が示され、全会一致で了承されました。

### II. 委員退任の件

井上委員（三井住友信託銀行）から退任の意思が示され、了承されました。

### III. 委員立候補の件

田中氏（三井住友信託銀行）から委員に立候補する意思が示され、全会一致で了承されました。

### IV. GCoC再遵守に向けたフォローアップについて

金戸副議長より、東京市場における改定版コードの再遵守状況について情報の更新がなされました。今後の再遵守に向けたアプローチの方針について、次回のコード改定後のアウトリーチを見据え、連絡窓口整備を優先する旨が提案され、全会一致で了承されました。

福田広報小委員長より、HPのコード遵守先表示変更案が示され、前回一致で了承されました。

### V. フォレックスセミナー開催について

高山教育小員長より、フォレックスセミナーの開催に向けた準備の進捗状況について報告がありました。

### VI. 米国株式取引決済日短縮について

大熊委員より、2024年5月に予定されている米国株式取引決済日のT+2日→T+1日への短縮に伴い生じ得る為替市場への影響に関する論点が紹介されました。それを受けた委員間の様々な質疑を踏まえ、井上議長より、本件が東京外為市場での取引に及ぼし得る影響や留意事項等を把握するためのサーベイを実施することが適当であるとし、今会合で議論された論点も参考にしつつ、委員間で改めて取り組むべき課題を洗い出し、次回の委員会（6月）で再度議論する旨提案があり、全会一致で了承されました。また、本件についてはバイサイド小委がリードする形で取り組んでいくことで了承されました。

## VII. 6月GFXC会合議題紹介

清水書記より、2023年6月に開催されるGFXC会合の議題紹介がありました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (5月17日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○井上 吉康	(三菱UFJ銀行)
副議長・Eコマース小委員長	○大澤 孝元	(バークレイズ銀行)
副議長・Code Of Conduct小委員長	○金戸 正登	(みずほ銀行)
書記	○清水 祐希	(日本銀行)
運営小委員長	○山本 崇	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○福田 京子	(オーストラリア・ニュージールランド <sup>®</sup> 銀行)
法律・コンプライアンス小委員長	○田中 裕貴	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村証券)
市場調査・バイサイド小委員長	○石橋 優	(三井住友銀行)
	○星野 昭	(シティグループ証券)
	○小林 良平	(JPモルガン・チェース銀行)
	○十時 潤一郎	(上田東短フォレックス)
	○宗川 雄視	(リフィニティブ・ジャパン)
	○加藤 明	(CLS)
	○好川 弘一	(NAB証券)
	○大熊 貴之	(野村アセットマネジメント)
	○桑野 貴	(ゴールドマン・サックス証券)
	○井上 裕嗣	(BNPパリバ銀行)
	○山崎 照永	(EBS <sup>®</sup> デーリング リソース <sup>®</sup> ジャパン)
	○鈴木 保匡	(三井住友銀行)

<準委員>

○星 義浩	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
○大原 豪	(三菱UFJ銀行)
○田中 潤平	(みずほ銀行)
○中野 琴音	(バークレイズ銀行)
○内山 祐樹	(三井住友銀行)
○張 恭輔	(日本銀行)

<オブザーバー>

安田 怜央 (財務省)

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。